

# 図書館だより

金沢市立朝日小学校図書館  
平成27年(2015年) 1月

平成27年(2015年)スタート!



新しき年の始めの初春の  
今日降る雪のいや重(し)け吉事(よごと)

大伴家持(おおとものやかもち)

昔から日本人は、年の初めに雪が降るのは、その年に  
良いことが積もるほど起こる前ぶれと考えていました。  
「重(し)け」というのは、どんどん重(かさ)なれという意味です。  
「ひとことで音読する古典」(ほるぶ出版)より

年末から大雪に見舞われた日本列島ですが、  
よい年になればいいですね。



## 1月のおすすめ 新着本から



### ジュニア空想科学読本③ (角川つばさ文庫)

ドラえもんは、机の引き出しから出られるの?そんなそぼくな疑問  
を大まじめに考えていくと、おどろきの科学的結論が待っています。  
ドラえもんは、身長129.3cm体重129.3kg。何から何まで129.3。  
マンガやアニメではこのように具体的な設定が明らかにされている  
ことがあり、「実在したらどういう大きさなのか。」と想像することも  
楽しいことです。



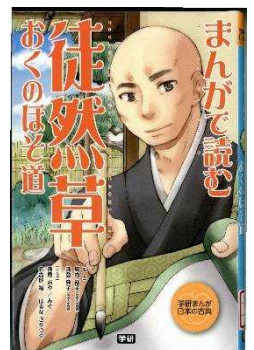
まんがで読む

### 徒然草 奥の細道 (学研)

『徒然草』は鎌倉時代に兼好法師によって書かれた随筆、『おくのほそ道』は  
江戸時代前期、松尾芭蕉によって書かれた紀行文です。古典の入口がこのように  
まんがであれば抵抗なく入っていただけますね。

6年生は、3学期に随筆を書く学習がありますのでこの1冊は必読。  
『おくのほそ道』には、松尾芭蕉が金沢で過ごしたことも書かれていて、俳句も  
のっています。

石山の石より白し秋の風 小松的那谷寺で詠んだ俳句



### はじめての随筆 日本作文の会・編 (汐文社)

ずいぶん難しいそうな本だと思われかもしれませんが、この本を読んでもらえれば、  
「何だ『随筆』って思ったよりおもしろくないし、楽しい。」と思うそうです。

ここでは、小学3年生から中学3年生までの作品がのっています。

①夢・希望・将来②感動・発見・学び③命・平和・創造の3巻がそろっています。  
これも6年生必読ですが、3年生でも楽しく読めます。

